

伝統文化展（針供養他）の ご案内

日 時 令和2年2月9日(日) 10時～15時
場 所 香西コミュニティセンター 2階大会議室
高松市香西本町 476-1 電話 882-0294

*針供養は13時～

当日、お抹茶のお接待があります。
大勢、参加して下さるようお願いいたします。(男性も歓迎です)



針供養とは

針仕事は女性の生きがいでした。2月8日は、事八日(ことようか)と呼ばれ、針仕事を休み農耕を始める日とされていました。そして、使えなくなった針を神社に納めたり、豆腐や蒟蒻のように柔らかいものに刺したりの供養をして、裁縫の上達を祈りました。また、土の中に埋めたり、針を刺したりした豆腐や蒟蒻を川や海に流して供養する地域もあるようです。

香西婦人会では、伝統的行事をずっと守り続けています。年々、供養する針の数は減っても家事作業における、女性のささやかな感謝を込めた地域の伝統行事を守ろうという意欲の表われです。

※ 不要になった針をご持参ください。(鉄を受けると元気になるという「蘇鉄」の土中に埋めて再生の気持ちを含めます。)